

シンポジウム

大学図書館蔵書の 電子書籍化の未来を語ろう

日時: 平成30年9月20日(木)14:00~16:30

場所: 金沢大学附属図書館

自然科学系図書館AVホール(角間南キャンパス)

電子書籍の導入が大学図書館でも進みつつあります。便利な機能や省スペースへの期待が広がる一方、活用していくためには、問題点もあります。このシンポジウムでは、大学図書館における電子書籍導入の現状と問題点を確認した後、事前に実施したアンケートの結果や電子書籍ベンダーからの報告などを交え、今後の展望や整備方針、具体的方策など、電子書籍の未来について意見交換を行います。

電子書籍化で
書架スペースの問題は
解決できるのか?

利用者にとって有用な
電子書籍とは?

電子書籍の
利用率向上の方策は?

プログラム

13:30~ 受付

14:00~ 開会挨拶 岩見雅史(金沢大学 附属図書館長)

趣旨説明 橋 洋平(金沢大学 情報サービス課長)

14:15~ 基調講演

「大学図書館における電子書籍導入の現状と課題」

講師: 小山憲司 (中央大学文学部教授)

15:00~ 休憩

15:15~ 出版社報告

「大学図書館向け電子書籍販売の現状と課題」

報告者: 金森正晃 (丸善雄松堂(株))

15:45~ パネル・ディスカッション

事例報告1「電子ブックを買おう: 千葉大学での購入と利用」池尻亮子(千葉大学)

事例報告2「電子書籍化の未来は来る?: 浜医スマートライブラリー構想」伊原尚子(浜松医科大学)

上記の講師及び報告者4名によるディスカッション及び質疑応答

16:30 閉会

※ 本日の配布資料及び事前アンケート結果については、シンポジウム終了後、金沢大学学術情報リポジトリ KURA で公開予定です。